

学校情報

①学校の概要、目標及び計画

学校名	設置年月日	校長名	所在地・連絡先
大宮みらいAI&IT 専門学校	令和7年3月26日	岩崎 和友	〒330-0854 埼玉県さいたま市大宮区桜木町4-375-1 (電話) 048-788-2852
設置者名	設置年月日	代表者名	所在地・連絡先
学校法人 三幸学園	昭和60年3月8日	鳥居 敏	〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目23番16号 (電話) 03-3814-6151
学校の教育・人材養成の目的			
本校は、システムエンジニア、プログラマー、WEBデザイナー、クリエイターとしてIT関連業界に従事しようとする者に必要な知識技能を教授し、専門的職業人となるべき人材を養成するため、学校教育法に基づき専修学校教育を行うこととする。			
沿革	http://www.sanko.ac.jp/about/history/		

②各学科等の教育

学科	修業年限	入学定員	収容定員
AIプログラミング& CGクリエイター科	2年	80人	160人
WEBクリエイター科	2年	40人	80人

<客観的な指標の算出方法>

客観的な指標の算出方法
全履修科目の評定（5点法で示されたもの）の和を科目数で除したものを「評定平均」とし、年に2回（期末ごとに）一覧管理を行うことで、成績の分布状況を把握する。

<卒業要件について>

卒業要件	
本校に修業年限以上在学し、所定の単位を修得し校長に卒業を認められた者に、卒業の認定を行う。卒業に必要な単位数は科目配当表に示すとおりとする。	
AIプログラミング&CG クリエイター科	ITエンジニア・AIクリエイターとして、「IT知識・スキル」だけでな「業務知識」や「コミュニケーション力」も併せ持った次世代のIT人材の育成
WEBクリエイター科	

<取得可能な資格について>

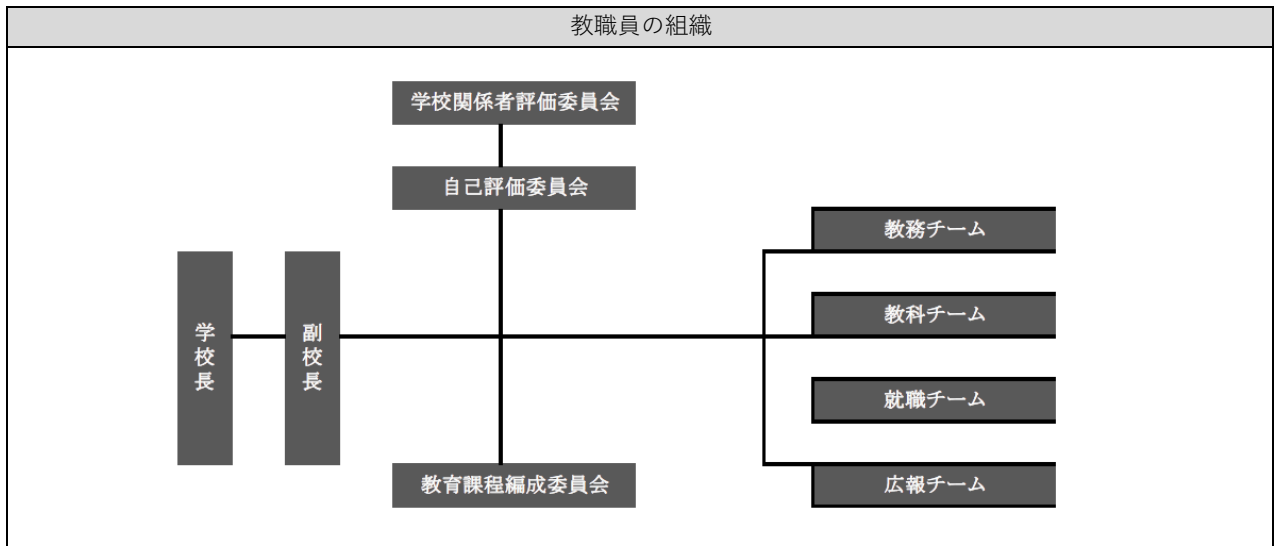
取得可能な資格	https://www.sanko.ac.jp/omiya-ai/jobdata/skill.html

<卒業後の主な進路について>

就職実績	https://www.sanko.ac.jp/omiya-ai/jobdata/support.html

③教職員

専任教員	6人
兼任教員	6人
事務職員	1人



<教職員の専門性について>

名前	専門分野	資格・職歴等
似内琢音	プログラミング全般 (Java等)	社員管理システムの開発に携わる。その後、三幸学園東京AI&IT専門学校にて1年間、プログラミング基礎、アルゴリズム、アプリケーション開発、Javaプログラミングの講義を担当、企画開発については技術サポートとして参画。システム開発の経験および教育現場での指導経験を活かし、基礎から応用まで段階的に理解を深める講義を行うとともに、実践的な開発力の習得を重視した指導を行う。
大石懐子	プログラミング全般 (C, Swift等) プログラミング教育 アントレプレナーシップ教育	教育事業・福祉事業・システム開発事業を運営する経営者として、事業戦略の立案・実行を経験。ITを活用した経営戦略、プロジェクトマネジメント、DX推進など、実務に即した知識を持ち、企業の視点からIT戦略の重要性を伝えることができる。大学教育の現場では、プログラミング教育の指導を行い、教育現場におけるIT導入の実践的なアプローチを経験。ワークショップでは、実際の事例をもとに、IT戦略の立案から実行までを体験的に学べるような実践的な指導を行う。
北村和仁	プログラミング全般 Unity (C#, C++)	複数の開発プロジェクトにおいて、要件定義から詳細設計、実装、テスト、運用保守まで幅広く携わり、アルゴリズム設計や最適化に関する経験を積む。特に、ゲームの開発において、効率的なデータ処理や制御アルゴリズムの実装を担当。また、C#やPythonを用いた開発経験を活かし、アルゴリズムの理論だけでなく、実践的なプログラミングの観点からも指導を行う。実務で得た知識を基に、初学者にも分かりやすく論理的思考を育成する。

吉沼智	プログラミング全般 (python等)	大学で非常勤講師として3年間従事。 プログラミング講師として6年間従事。
大和田寛	WEB制作関連 (HTML,CSS,JavaScript等)	教育系会社のウェブ関連、ウェブサイト制作会社を経て、ウェブ制作の個人事業主と独立。 医療系、店舗系、コーポレート、教育系などのウェブサイト制作かわるディレクション、デザイン、コーディングを1人で行い、延べ100以上のウェブサイトを作成。2020年法人化。ウェブサイトに関わる広告、集客、SNSのコンサル業、ブログ講師などでの活躍中。

④キャリア教育・実践的職業教育

キャリア教育への取組	https://www.sanko.ac.jp/omiya-ai/jobdata/support.html
実習実技への取組	AI・IT業界においては今後一層の技術革新や発展が見込まれる分野であり、基礎技術とその応用技術をしっかりと身に付け、かつ長く業界で活躍することができ業界の発展にも繋がっていく人材を育てるために、実習実技の授業にも力を入れている。本校教育理念である「技能（知識・技術・理論）」と「心（人間教育・対人基礎力）」の調和をもとに60～80時間程度の現場実習を実施。授業にて企業による評価をもとに、振り返り・就職対策を行う。実技授業においては企業等と連携することで、より早く現場の変化や課題に対しての対応及び教育への反映をし、本校そして業界の求める「人材の育成」に貢献できると考える。

⑤様々な教育活動・教育環境

学校行事	https://www.sanko.ac.jp/omiya-ai/schoolguide/year.html
------	---

⑥学生の生活支援

生活上の諸問題（中途退学、心身の健康）への対応
担任制を取り、心身の健康問題、学校生活上の諸問題について早期発見・対応できるよう、日々個人面談等を実施している。また欠席の状況等について、必要に応じて適宜保護者とも共有を図り、連携体制を整えている。また希望者に対してはスクールカウンセリングを行えるよう、カウンセラーを配置している。

⑦学生納付金・就学支援

学生納付金	https://forms.sanko.ac.jp/99k2eb/omiyaai/generalform.php?year=2027&gfc=84cr9i&
就学支援	https://www.sanko.ac.jp/omiya-ai/guidelines/

⑧学校の財務

事業報告書	https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/9.pdf
-------	---